

子育て世代の **声** をお届けする

母子モ通信



エムティーアイが運営する

母子手帳アプリ「母子モ」は、

サービス導入自治体の最新情報や

子育て世代の声を集めた

『母子モ通信』をお届けしています。



『母子モ』導入自治体インタビュー第4弾！

導入はしたいが、「費用対効果がわからない…」「人手が足りないのでは…」「ほかに優先事業がある…」
出生数が少ないからこそ母子モを活用「導入してよかったこと」「導入理由」をインタビューしました。

母子モを導入してよかった!! 出生数が少なくても母子モは子育てをサポートします!!

「出生数が少ないから費用対効果が見込めるのかわからない…」「新しいことをやるには人手が足りないのではないか…」、「子育て包括支援センターの立上げなど優先する事業があるから予算がとれないのでは…」など、母子モを導入はしてみたいが、出生数が少なく、導入効果が見込めないかもしれないという声をお聞きます。母子モは、全国 140 以上の自治体に導入頂き、そのうち年間出生数が 100 名以下の 37 自治体でご利用頂いております。出生数が少ないからこそ、母子モを活用した手厚いサポートをおこない、住民の方からのよかったという声が届いています。

秋田県 八郎潟町（出生数 25 名※）

出生数が少ないからこそ、より手厚いサポートを『母子モ』で実現!!



保健課 伊藤沙織様

『子育て応援ナビはっちい(母子モ)』を導入した決め手を教えてください。

八郎潟町は少子化が進み出生数も少ないですが、様々な取り組みや手厚いサポートを実施することで、お子さん一人ひとりを大切に、地域ぐるみで子育てを支援する町づくりを目指しています。

『母子モ』は、身近にあるスマートフォンにて利用できることから、子育て教室の様子や参加者の感想などの情報発信をすることで、**今までとは違った形で子育て支援について紹介できると期待していました。**また、孫育てをする方も多いため、**家族共有機能を活用し、保護者のみならず家族皆さんでお子さんの成長を見守ってほしい**と思い導入を決めました。

サービス導入やその後のサービス利用は簡単でしたか？

また、当社の業務サポートはいかがですか？

導入に関しては、町のホームページ情報だけでなく保育園・幼稚園などの子育て施設、利用しているお子さんが多い医療機関情報などを反映してくれたので、**簡単に“八郎潟町仕様”のアプリが完成**しました。また、職員へ操作説明のためのデモンストレーションや、導入後の活用方法についてのアドバイス、乳児健診時や子育て教室開催時に保護者を対象とした個別の操作説明会の実施など、より良いアプリにしていくために、**いつでも気軽に相談・対応**いただいています。



『子育て応援ナビはっちい(母子モ)』の導入前後で変わったことや、実感されている効果はありますか？

導入後は、情報発信ツールとしてすごく便利だと実感しました。妊娠中から利用できるのも、妊娠や出産に関する情報も知ることができます。また、会う機会の少ない妊婦さんへも『母子モ』を通して町の情報を発信することで、**出産後の子育てに役立つのではないかと**思っています。**登録しているお子さんの年齢として1歳前後が多く、予防接種が多い時期にアプリを利用して管理**をしている保護者が多く見受けられます。今後は利用者の年齢に応じた子育て情報(健康・食育・イベント等)を充実させていきたいと思っています。

島根県 奥出雲町（出生数 65 名※）

届けたい情報を、必要な人にタイムリーでお知らせできることが決め手に!



『母子手帳アプリ 母子モ』の導入に至った理由を教えてください。

本町の出生数の低下に伴い子育て世代への子育ての応援に力を入れていきたいという思いと『母子モ』の**サービス内容がマッチしたため**です。また、妊娠期から成長に合わせた子育て支援の情報発信や、お子さんの成長・予防接種の記録を管理できる母子手帳機能を活かした支援を拡充する必要があり、費用対効果も得られそうであったため導入を決めました。



結婚・子育て応援課 立石琴美様

『母子手帳アプリ 母子モ』を導入する以前に利用されていたサービスでの困りごとや課題があれば教えてください。

以前導入していたサービスは導入当初に比べ利用者数が減少傾向にありました。また、行政サービス等のお知らせ発信は業者が代行していたため、本町で記事を作成してから配信までに 2～3 日以上以上の時間がかかっていました。

『母子モ』では、業者を通すことがないため、**本町から届けたいタイミングでタイムリーに情報発信が可能**です。また、プッシュ通知機能を活用することで、必要な子育て情報を必要な人にお知らせできます。保護者からは「**乳幼児健診の数日前にお知らせが来て忘れずに助かった**」、「参加予定のイベントが急遽雨で会場変更になったときに、アプリからプッシュ通知で場所の変更連絡が来たので助かった」など、うれしい声も届いています。

山梨県 西桂町（出生数 20名※）

『母子モ』でイベントへの参加も増加！町内外の母親たちの交流も…



『西桂町子育て応援“きずな”アプリ(母子モ)』を導入してよかったことや、導入後で変わったことを教えてください。

『母子モ』を導入してからは、「アプリのプッシュ通知でイベント情報が届いて参加しました」といった声が多く、施設に足を運んでくれる方が増えてきました。また、「実家の住所を登録して子育ての情報やイベント日程を見て帰省するタイミングを決めています」といった声もあり、西桂町に住所がない方でも地元の情報を得ることができています。そのため、「他市町村の方でも参加できますよ」と通知を出すことで、近隣の方たちも気兼ねなく西桂町交流センター「きずな未来館」に来館でき、西桂町に住んでいる方も町外に出られた懐かしい友人に会うことができるので、**母親同士の交流が増え、町としても閉鎖的になるのを防いでいます。**



子育て支援室
酒井博美様、新田理恵子様



『西桂町子育て応援“きずな”アプリ(母子モ)』を利用されている住民の方からの声を教えてください。

「交流センターの情報が欲しくても、子どもが風邪をひいて行けない場合があるが、アプリがあれば安心」、「情報が欲しい時に家にもアプリを見ればすぐに分かるのが良い」などの声を貰っています。

アプリが西桂町のホームページと連携しているので、「**アプリからホームページに飛べて、広報誌や町の情報も確認できて、すごく良いものを導入されたんですね**」と喜んでくれる住民の方もいらっしゃいました。

福島県 矢祭町（出生数 37名※）

町から正しい情報を発信でき、予防接種の受け忘れも減少！



町民福祉課 緑川忍様

『矢祭ぴーぽけっと(母子モ)』の導入に至った理由を教えてください。

『母子モ』を知ったのは、ちょうど子育て包括支援センターを立ち上げようとしていた時期でした。**これまでとは違った何か新しい変化をおこしたいと考えていたので、目玉事業の一つとして導入に至りました。**

また、矢祭町では無料アプリで育児日記や体重を記録したり、ネットを使って情報収集している保護者が複数いましたが、ネットには間違った情報もあることや、ほしい情報だけを都合よく解釈できてしまうことにも不安を感じていました。

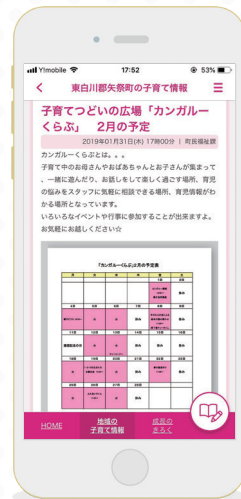
そのため、保護者たちとのコミュニケーションは1対1の対面で行うことを重視していますが、**アプリを導入することにより、正しい情報を届けたいという思いと、スマートフォンが主流の保護者たちには、紙よりも電子データでの情報発信が合っているということも、導入の後押しとなりました。**

『矢祭ぴーぽけっと(母子モ)』を導入してよかったことや、導入後で変わったことを教えてください。

「インフルエンザが流行っているため感染症に注意してください」と情報配信をすれば、保護者から「感染症の通知がきました!」と反応があるため、ちゃんと届いていることが分かり、アプリを通じた情報配信の効果を実感しています。

実際に“カンガルーくらぶ”という子育て事業を行っていますが、『母子モ』にイベントの日程を載せるようにしてからは、「『母子モ』のイベント情報を見て来ました!」という参加者が増え、**毎回の参加人数が1~2割ほど増加し、定員を超えることもあります。**

また、これまで予防接種の受け方について問い合わせが多く、なかには接種間隔が大幅にあてはまらない場合もありました。予防接種の受け方を助言する際には、接種間隔の確認など手間のかかる作業が必要となっていました。『母子モ』導入後は、アプリに予防接種履歴を入力すれば自動で計算されるため、**予防接種の受け忘れが減少し、接種率の向上に少しずつ結びついているように感じています。**



『母子モ』は利用者からも高い評価をいただいています。



App Store 評価
4.1 ★★★★★☆

Google Play 評価
3.6 ★★★★★☆



※2019年2月現在

利用者の方からは、記録管理が簡単にできることや、ファミリー共有機能を利用し、離れて暮らす祖父母と子どもの成長が共有できること、自治体から情報が発信されるため安心して利用できるといったお声をいただいています。

これからも、妊娠から出産、育児まで、お客様に寄り添いサポートできるサービスへとさらに進化させていきます。

導入実績

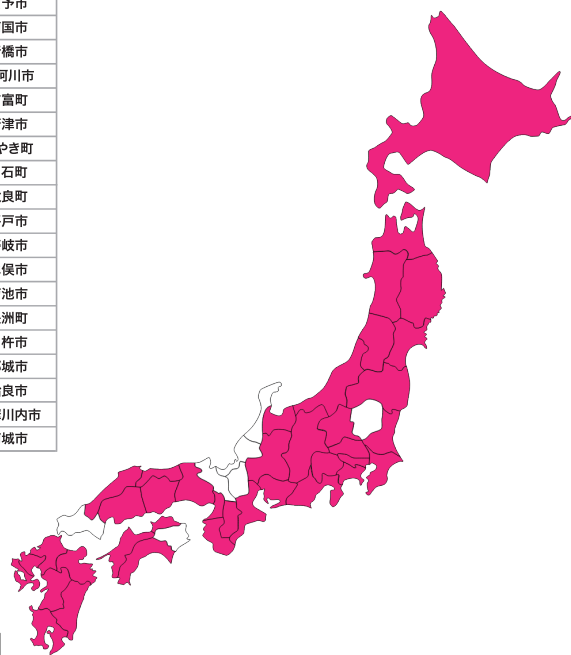
全国140自治体で導入!!



現在、『母子モ』は全国各地の自治体で導入いただいております、ついに140以上の自治体で採用いただくことになりました。

1月は、秋田県大仙市、熊本県菊池市、2月からは宮城県村田町、福島県田村市、神奈川県三浦市、真鶴町、鳥根県大田市、でも新たにスタートし、日本全国の自治体様にご好評いただいております。

北海道	稚内市	茨城県	大子町	新潟県	出雲崎町	広島県	広島市	
	江別市		境町		南砺市		福山市	
	石狩市	群馬県	前橋市	富山県	朝日町	三次市		
	上ノ国町		上野村		甲府市	高松市		
	仁木町	埼玉県	ふじみ野市	山梨県	西桂町	坂出市		
	猿払村		船橋市		忍野村	さぬき市		
	小清水町	千葉県	木更津市	長野県	千曲市	愛媛県	西予市	
	遠軽町		松戸市		宮田村	高知県	南国市	
	大空町		柏市		白馬村	福岡県	行橋市	
	音更町		富津市		高山市		那珂川市	
士幌町	東京都	荒川区	岐阜県	美濃加茂市	吉富町			
弘前市		葛飾区		可児市	唐津市			
六戸町		昭島市		七宗町	みやき町			
青森県	岩手県	宮城県	稲城市	静岡県	三島市	佐賀県	白石町	
			栗原市		相模原市		磐田市	太良町
宮城県	秋田県	山形県	大河原町	静岡県	焼津市	長崎県	平戸市	
			村田町		平塚市		東伊豆町	壱岐市
			山元町		鎌倉市		函南町	水俣市
秋田県	山形県	福島県	女川町	静岡県	吉田町	熊本県	菊池市	
			大仙市		茅ヶ崎市		大府市	長洲町
山形県	福島県	福島県	八郎潟町	愛知県	美浜町	大分県	臼杵市	
			村山市		三浦市		四日市市	宮崎県
福島県	福島県	福島県	長井市	三重県	松阪市	鹿児島県	始良市	
			東根市		伊勢原市		泉佐野市	薩摩川内市
			会津若松市	葉山町	篠山市	沖縄県	南城市	
			郡山市	寒川町	播磨町			
			いわき市	大磯町	天理市	奈良県	生駒市	
			須賀川市	二宮町	生駒市		三宅町	
			喜多方市	中井町	三宅町	和歌山県	海南市	
			田村市	大井町	倉吉市		湯梨浜町	
			猪苗代町	松田町	湯梨浜町	鳥取県	北栄町	
			矢祭町	山北町	北栄町		出雲市	
境町	開成町	出雲市	島根県	益田市				
三春町	箱根町	益田市		大田市				
茨城県	茨城県	茨城県	龍ヶ崎町	新潟県	真鶴町	岡山県	美作市	
			ひたちなか市		湯河原町		大田市	
			稲敷市	愛川町	美作市			
大洗町	新潟県	弥彦村	岡山県	美作市				



…導入済み

※2019年2月27日現在 ※OEM提供サービスのマイナンバー版等含む

予防接種モ！成長記録モ！街の育児情報モ！
母子健康手帳と一緒につかう、地域とつながる子育て支援サービス

お問い合わせご連絡先 資料請求モ、お見積もりモ、予算相談モ、本年度導入相談モ!!

☎03-5333-6172 受付時間10:00~18:30(土日祝祭日除く)

✉mti_boshimo_contact@mti.co.jp

株式会社エムティーアイ モバイルサービス営業本部 公共営業部 母子モ担当

〒163-1435 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー35F <http://www.mti.co.jp/>

